

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

下記機関での診療情報および診療時に採取・保管された検体の提供を受け、当センターにおいて下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

| | |
|-------------------|--|
| 1. 研究責任者 | 細野 祥之 |
| 2. 研究課題名 | メラノーマ腫瘍組織を用いた、患者腫瘍片移植モデル(Patient-Derived Tumor Xenograft: PDX)樹立と遺伝子改変動物モデル作成によるドライバー遺伝子の探索 (2019-2-1) |
| 3. 研究の目的・方法 | メラノーマの腫瘍組織を用いて、マウスやゼブラフィッシュにおける患者腫瘍片移植モデル(Patient-Derived Tumor Xenograft: PDX)を樹立したり、その遺伝子情報を元にマウスやゼブラフィッシュにおいて遺伝子改変モデルを作成することを目的とする。 研究期間: 令和元年5月8日から令和6年3月31日 (遺伝子解析: ①行う②行わない) |
| 4. 研究の対象となる方 | 令和元年8月から令和6年3月までの期間に下記機関で悪性黒色腫の診断を受け、生検や手術を受けられた方 |
| 5. 研究に用いる検体・情報の種類 | 検体名(生検検体、手術検体) 診療情報内容(診断名、年齢、性別、治療経過、血液検査、遺伝子検査、表面抗原検査、骨髓検査、染色体検査) |
| 6. 他機関からの提供方法 | 検体及び臨床情報は、匿名化して提供される。匿名化の方法は、研究対象者の名前を識別コードに置き換え、対応表を作成する。対応表は名古屋大学医学部附属病院皮膚科学講座に保管される。 |
| 7. 提供を行う者の範囲 | 名古屋大学医学部附属病院(秋山 真志) |

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp
(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)